

# ASAM SCDL planned work packages of a new concept project

Yoshiaki SHOI  
Representative of ASAM Japan

June 29, 2022  
Online Meeting



# Agenda

1. ASAMの標準化プロジェクト
2. プロジェクトの提案書であるプロジェクトプロポーザル
3. ASAM SCDLコンセプトプロジェクト
4. プロジェクトの提案書からのプロセス
5. まとめ

# ASAM Standards Development

## Process

- ASAM members can propose a new standardization activity at any time.
- Standards are developed and maintained via projects.
- Experts from member organizations participate in standard development projects.
- Projects have a defined start and end.
- Project groups (working groups) are given a lot of freedom to organize their own work.
- Errors are corrected via a continuous issue resolution process.

## Project Support

- Projects may have a budget, funded by ASAM.
- Projects may be supported by a service provider.
- Administrative and infrastructure support through the ASAM office.

## Project Types

- |   |                          |
|---|--------------------------|
| • <b>Standard Development Projects:</b> | • <b>Other Projects:</b> |
| • New Standard Development              | • Concept Project        |
| • Major Version Development             | • Implementation Project |
| • Minor Version Development             | • Study Project          |
| • Revision Version Development          |                          |

# ASAM Development Process for Standards

From First Ideas to New Standards



# ASAM Standard Project

## Criteria

- ASAMメンバーから標準化のプロジェクトの提案を行えます。  
この提案内容をプロジェクトプロポーザルとして文書化します。
- 提案内容によってプロジェクトが審査され、許可されればプロジェクトが開始します。
- プロジェクトの期間は最長で18か月です。
- プロジェクトの開始時に参加者の募集があります。  
→途中参加は開始時のプロジェクト参加者の合意が必要です。
- プロジェクトの開始時にプロジェクトリーダーを決定します。

# Project Proposal

## Contents

プロジェクトの提案書となる、Project Proposalには主に以下の内容を記述します。

Motivation: なぜプロジェクトを実施するのか、標準化のモチベーションを記述します。

Use case: 標準に関わるユースケースを記述します。

Technical Content: どのような内容で標準のテクノロジーを実現するかを記述します。

Project Plan: プロジェクトの計画内容です。

Resource: 標準化の作業工数をメンバー毎に記入します。

Work Packages: プロジェクトを作業項目毎に分けたものをWork Packageと呼び、この項目と必要な作業工数を記入します。

Schedule: Work Package毎のタイムスケジュールを記入します。

# ASAM SCDL next generation project

## Work packages

- SCDLの次世代についてのコンセプトを決定します。  
ASAMのプロジェクトタイプでいうとコンセプトプロジェクトとなります。
- コンセプトプロジェクトのゴール  
→ コンセプトペーパーの完成
- プロジェクトのWork packagesには、現在検討されている次世代の項目をそれぞれ割り当てる予定です。  
WP1: Security Extension  
WP2: SOTIF Extension  
WP3: SCDL-SA
- 過去においては、ASAM OpenDRIVE Projectで同様に項目ごとにWPを割り当てた実績があり、その際WPの1つに日本からメンバーおよびWPリーダーとして活動したことがあります。
- ASAM OpenDRIVE Projectと同様にWPリーダーを割り当て、WP毎に参加者をアサインして実施することを企画しています。

# ASAM SCDL next generation project

Information around the work packages

## WP1: Security Extension

セーフティアーキテクチャ表記法として標準化されたSCDLをセキュリティのアーキテクチャ記述として拡張するコンセプトを決定します。2022年3月にてユースケースワークショップをすでに開催済みです。

## WP2: SOTIF Extension

意図した機能の機能的不備がない設計・検証をまとめたSOTIF（ISO21448）への適用として拡張するコンセプトを決定します。

## WP3: SCDL-SA

SCDLによるセーフティアーキテクチャ記述の説明を準形式記法に基づく記述を行うための標準化のコンセプトを決定します。

※ 今後のメンバー活動によってWork Packageを追加することも可能です。



# Proposal Workshop

What the participants do

- Proposal WorkshopはASAMメンバーでなくても参加可能です。  
→ プロジェクトの内容を確認したうえで、ASAMメンバーになることができます。
- Project Proposalの内容を決定します。  
→ 多くの場合、Motivation・Use case・Technical Contentについては事前に下書き準備しておいて  
Workshopでのレビュー、ResourceやScheduleについて協議する流れになります。  
→ つまり、この段階でのプロジェクトの参加者およびコミットできる工数が決まります。
- Project Proposalを提出するサブミッターの決定。
- プロジェクト予算の申請もResourceから決定します。

# Following process after the workshop

## Steps for the project

- Project ProposalをASAMのTSCに提出します。
- サブミッターとTSCにてProject Proposalの内容を審査し、ASAMの標準化プロジェクトとして実施、予算行使できるかを判断します。
- ProjectがTSCにて審査されたのち、許可されるとProjectが実施できます。
- Projectの開始と参加者の募集を行います。この時点でProject ProposalでCommitmentしたメンバー以外も参加する事が出来ます。
- Projectの最初にProject Leaderを決定します。  
→ 今回のSCDLプロジェクトでは、Work Package毎に参加メンバーの決定とそのリーダーを決定することになる予定です。

# Summary

## ASAM SCDL next generation

- ASAMではプロジェクトによって標準化に関わる活動を行う事が出来、SCDL 1.6.0が標準規格化されました。
- 標準化のコンセプトを決定するプロジェクトも実施可能で、SCDLの次世代についてのコンセプトを決定する活動をこのプロジェクトで予定しています。
- コンセプトの内容としては、以下の3つで計画しています。  
WP1: Security Extension  
WP2: SOTIF Extension  
WP3: SCDL-SA
- コンセプト内容に興味ある方、SCDLに興味がある方などはASAMまでご連絡頂けないでしょうか。
- 今後Proposal Workshopを開催する案内が出た場合は参加をお願いします。

# Thank you!

For more information  
on ASAM visit

[www.asam.net](http://www.asam.net)